

令和3年度地域少子化対策重点推進交付金(令和3年度補正予算)実施計画書

(市町村分) 個票

自治体名

姫路市

(都道府県: 兵庫県)

事業メニュー	結婚新生活支援事業				
区分	結婚新生活支援				
関連事業メニュー	3.1 新規に婚姻した世帯に対する住宅取得費用又は住宅賃借費用に係る支援及び新規に婚姻した世帯に対する引越費用に係る支援(一般コース)				
個別事業名	姫路市結婚新生活支援事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間	交付決定日 ~	2023.3.31	事業開始年度	R3 年度	
対象経費支出予定額 ※(注)1	36,000,000 円				
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>本市の人口は、2015年以降減少が続いており、高齢化率も上昇が見込まれるなど、地域の活力を維持・向上させる「ひめじ創生」のさらなる推進が必要である。</p> <p>そのような中、市の最上位計画である「姫路市総合計画」を策定(2021.3)し、長期的な目標として2060年の定住人口を約47万人とし、2030年の定住人口を51.8万人と定めている。</p> <p>その目標の実現に向けた具体的な行動計画である実施計画の中で、新たな少子化対策への取組みの1つとして「新婚世帯への新生活支援」を主要事業として定めている。</p>				
個別事業の内容	(個別事業の内容) ※(注)3				
	1. 概要				
	【補助対象要件】				
	・所得要件	<input checked="" type="checkbox"/>	夫婦の合計所得が400万円未満	自治体独自基準の場合 (例)夫婦の合計所得が●●●万円未満	
	・年齢要件	<input checked="" type="checkbox"/>	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯	自治体独自基準の場合 (例)夫婦ともに婚姻日における年齢が●●歳以下の世帯	
	【補助上限額】 ※補助対象費目について、一般コース・連携コースのいずれかで記載すること。				
	一般コース	<input checked="" type="checkbox"/>	各費用に係る合計が30万円	自治体独自基準の場合 (例)各費用に係る合計が●●万円	
	都道府県主導型コース	29歳以下の場合	<input type="checkbox"/>	各費用に係る合計が60万円	自治体独自基準の場合 (例)各費用に係る合計が●●万円
		39歳以下の場合	<input type="checkbox"/>	各費用に係る合計が30万円	自治体独自基準の場合 (例)各費用に係る合計が●●万円
	【その他独自要件】				
<ul style="list-style-type: none"> ■ 交付申請時点で夫婦共に本人のマイナンバーカードを提示した場合、補助上限額を35万円に引き上げ ■ 令和4年1月1日から令和4年3月31日までに新規に婚姻した世帯も対象 ■ 令和4年1月1日から令和4年3月31日までに支払った経費も対象 					
2. ①申請見込み世帯数	118		世帯		
※都道府県主導型の場合の内訳	共に29歳以下		世帯		
	左記以外		世帯		
【積算根拠】					
<ul style="list-style-type: none"> ■ 要件変更: R3年度…R3.4.1からR4.3.31までの間に婚姻した夫婦(9ヶ月) R4年度…R4.1.1からR5.3.31までの間に婚姻した夫婦(12ヶ月) ■ R3年度見込世帯数から算出: 1月当たりの申請件数9.8件×12ヶ月=118件 					
			(令和3年度見込世帯数 89 世帯)		
②継続補助の見込	6		世帯		
対象経費支出予定額	600,000		円		
3. 広報の実施予定					
<p>広報誌、ホームページ、Twitter、Instagram、庁内モニター・デジタルサイネージ等を通じて周知するとともに、市役所窓口、プライダル関係、不動産会社、引越業者等にチラシを送付し、来客へ配布するなど広く周知を図る。</p>					

